

キャリア形成卒前支援プランの 策定について

令和4年8月30日

令和4年度 第1回 千葉県医療審議会医療対策部会

千葉県健康福祉部医療整備課



キャリア形成の卒前からの支援について

1 趣旨

令和3年12月1日付け医政発1201第1号厚生労働省医政局長通知により「キャリア形成プログラム運用指針」が一部改正され、都道府県は「キャリア形成卒前支援プラン」を策定することが示されました。

キャリア形成プログラムは卒業後の医師を対象とするものであるのに対し、キャリア形成卒前支援プランは、医学生を対象としており、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、対象学生が学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援することを目的とします。

2 キャリア形成卒前支援プランの概要

県は、学生の地域医療等に対する意識の涵養を図るため、地域医療に関するセミナーなどを開催し、これを「卒前支援プロジェクト」と呼びます。

また、国指針において、大学の教育カリキュラム内で行う地域医療に関する教育を、「卒前支援プロジェクト」の枠組に位置付けることができるとされています。

今後、大学の御協力を得て、県の取組のほか、大学の取組も含めて、個々の取組の具体的な内容等詳細を整理することとしています。

県は、学生のプロジェクト参加の状況を把握するとともに、改善に向けた意見等を聴取し、地域医療対策協議会の協議を踏まえ、改善に努めます。

3 関係大学の意見聴取の実施

千葉県キャリア形成卒前支援プラン（案）資料3-2について

大学の教育カリキュラム内で行う地域医療に関する教育で、卒前支援プロジェクトの枠組に位置付けることができると考えられる取組について

各大学への意見聴取結果

千葉県キャリア形成卒前支援プラン（案）についての意見

東邦大学	<p>各プロジェクトに参加する際の交通費は学生の自費となるのか。 他県は、卒前プランに参加する際は県が交通費や宿泊費を負担している。</p>
	<p>次年度のカリキュラム日程はすでに作成中であるため、少しでも早く各プロジェクトの日程が分かれば、学生が参加しやすいように多少考慮ができる。</p>
順天堂大学	<p>在学生に対する各プロジェクトは、大学のカリキュラムの都合で参加できない事もあるため、早めに各プロジェクトの年間の予定を共有するなどして、大学側と今まで以上に連携し進めて欲しい。</p>
	<p>キャリアコーディネーター・キャリアサポーターの役割や相談方法について 低学年については、卒後キャリアのイメージがなかなか想像できない学生もいるため、相談相手や相談後のフィードバック等があれば、学生も相談しやすくなる。</p>
日本医科大学	<p>「ちば地域医療セミナー」は全学年、「病院見学バスツアー」は第1～2学年、「臨床研修病院合同セミナー」は第5～6学年を対象に設定することを希望する。</p>
	<p>カリキュラムは全て必修科目で編成されているため、バスツアーについては夏季休業期間、地域医療セミナーについては、正規授業終了後の夕刻の時間帯での実施を希望する。</p>
	<p>キャリアコーディネータ・キャリアサポータについて、相談方法や学生に対する周知方法を教えて欲しい。</p>
	<p>各プロジェクトに学生が参加する場合、学生の交通費負担はどうなるのか。</p>

各大学への意見聴取結果

大学の教育カリキュラム内で行う地域医療に関する教育で、卒前支援プロジェクトの枠組に位置付けることができると考えられる取組

千葉大学	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療学 専門職連携教育（IPE、1～5年次） 医師見習い体験学習（3年次） 臨床実習（4～6年次） 地域医療実習（公衆衛生学実習）（6年次）
東邦大学	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療学（地域枠学生必須） <p>地域医療の実態を事前学修で学び、佐倉病院で実習、発表会を実施。</p>
日本医科大学	<ul style="list-style-type: none"> 第6学年で開講している選択制クリニカル・クラークシップ（8週間）において、地域枠学生は、千葉北総病院及び千葉県内の連携病院で地域医療実習を行う。 なお、連携病院については学内で審査を行い、連携講師の称号を授与している。 今後は、実習期間や実習場所等を明確に定め、地域医療や将来の職業選択に係る意識の涵養を図ることで、令和5年度以降の入学者に対し、「卒前支援プロジェクト」として位置付けることができる。 複数学年で実習の機会があるので、同プロジェクトに位置付けることを検討。
帝京大学	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療学（全学生3年次必修） 地域医療実習（全学生5年次必修） 地域医療実習（全学生5年次必修）
国際医療福祉大学	<ul style="list-style-type: none"> 総合臨床医学（3年次必修）在宅医療について 臨床実習（4年次）栃木県の本学附属病院で地域医療（総合診療科）実習 臨床実習（5年次）精神科・小児科、千葉県内の学外医療機関で学外実習

意見聴取結果を踏まえた課題の整理と対応（案）

各プロジェクトの周知方法・参加方法をどのように考えるか。

- 各プロジェクトの対象や目的を明確にし、それぞれの段階で効果的な支援を行えるようにプロジェクトの内容を検討する。
- 1年次を対象に医師修学資金貸付制度の制度説明会を実施し、卒前支援プラン及びプロジェクトについても周知を行う。
- 制度説明会においてキャリアコーディネータ・キャリアサポータを紹介、また相談の際の手順を周知し、相談しやすい環境を整える。
- 各プロジェクトへの参加は義務とせず、学生は参加に努めることとする。
- 地域医療セミナー、バスツアー等は動画配信を行うなど、リアルタイムで参加できない学生に向けたプロジェクトの提供を検討する。

各プロジェクトに参加する際の交通費の負担をどう考えるか。

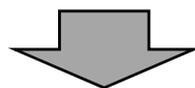
- 県が実施するイベントは、これまで交通費等は自己負担として実施してきており、当面は自己負担とすることを考えているが、今後、学生の意見聴取も行い、毎年、プロジェクトの見直しを行う上で検討したい。
- 遠方の学生（ふるさと医師等）が交通費等の負担なく参加できるよう、セミナー等はオンラインも活用する。

各大学のカリキュラムを考慮し、各プロジェクトの開催時期をいつにするか。

- 各大学からの開催時期についての意見を踏まえ、夏期休業中の開催を基本とする。
- 各プロジェクトの動画配信を行うなど、リアルタイムで参加できない学生に向けたプロジェクトの提供することを検討する。

各プロジェクトの目的と対象

年次	目的	プロジェクト（案）	
		県で実施	大学のカリキュラム
入学時	千葉県の医療の状況を知り、 修学資金制度を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 制度説明会 	
1年次 ～ 6年次	将来勤務する地域や病院を知り、 地域に対する理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 病院見学バスツアー 	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療に関する講義・実習
	地域で行われている医療を知り、 地域医療に対する理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療セミナー 	
4年次 ～ 6年次	地域での勤務を踏まえた キャリアを考える。	<ul style="list-style-type: none"> 臨床研修病院合同セミナー キャリアコーディネータとの面談 	



それぞれの年次において、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図るための効果的なプロジェクトを検討、策定する。

キャリア形成卒前支援プランの策定スケジュール

	庁内での検討	関係大学の意見聴取	対象学生 (千葉県医師修学 資金受給者)の 意見聴取	医師のキャリア形成 プログラムに係る ワーキンググループでの 検討	地域医療対策協議会での 協議
R4.7	プラン(案)の検討	意見照会			
8				検討	協議
9	プラン(案)の公表				
10	プロジェクト(案) の検討	意見照会	意見照会		
11					
12					
R5.1				検討	
2					
3	プラン・ プロジェクトの公表				協議